

# 令和6年(2024年)度事業方針

兵庫県子ども会連合会(以下:県子連)は、子どもたちを取り巻く社会環境がめまぐるしく変化・複雑化していく中で、子どもたちが自ら「生きる力」を身につけ、地域の新しい担い手となるよう、地域と共に子ども会活動を通して子どもたちの「成長」「見守り」「支援」などの地域社会に根差した活動に取り組んできました。

しかし、少子高齢化問題・急激な情報化の進歩や未曾有の自然災禍によって、社会生活を脅かされることにより地域のつながりの希薄化に拍車がかかり、本来ゆるやかで豊かであるべき子どもたちの成長過程に多大な影響を及ぼし、子どもたちを取り巻く環境の大きな変化によって、活動のあり方自体が揺らぐなどの要因で会員数は減少傾向となっています。しかし、大人になるまでの成長過程に必要な「生きる力」は「子ども会活動=体験格差解消」によって育まれると言っても過言ではありません。

そこで子ども会活動の継続や弱小化、縮小化が危ぶまれている今こそ、「子ども会」は、子どもたちの元気で逞しく健やかな成長、地域との繋がりを大切にし、子どもたちの豊かな未来に向けて持続可能な子ども会活動となるよう、県子連は県民局ブロック子連や各市・町子連の子ども会の指導者・育成者、地域の関係諸団体と協力体制を密に連携・連帯し、地区や単位子ども会の充実、発展や改革・変革を図るために支援の取り組みを推し進めます。

県子連は、「子ども会」を通して、子どもたちが夢のある明るい未来を築き、いきいきと育つ地域づくりを目指すために、次の8つのテーマに取り組めます。

## 兵庫県子ども会連合会のテーマ

1. こどもまんなか事業への取り組みを推し進めます。
2. 会員の増加を目指し、アプリ導入等のIT化と活動内容の充実を図ります。
3. 子ども会育成会の充実に向け、育成者支援の取り組みを推し進めます。
4. 子ども会の活動振興に向け、ブロック子連(市・町子連)を支援し、関係諸団体や企業などと連携強化に努めます。
5. 安全教育を推進し、安心して安全な活動づくりを実現します。
6. 体験格差解消と子どもの身心の成長や健康を学ぶ機会を提供するために、更なる体験活動を推し進めます。
7. ジュニアリーダーの育成を推し進めます。
8. 全国子ども会連合会及び近畿地区子ども会連絡協議会の取り組みを推奨します。